

第6号

せいしゅんふたたびきたらず

青春不再来

柿崎区法音寺392-1 TEL:536-2496 <http://www.kakizaki-j-jorne.ed.jp/>

「青春不再来」は、大廊下に掲げられている木彫の言葉です。

「学習、生徒会、部活動などに、生徒は一生懸命です。悩んでいる生徒もいます。でも、どの生徒も、かけがえのない中学校生活を精一杯生きている。」という意味です。

自分のよさを発揮する 互いのよさを認め合う

校長 大塚 啓

秋の雲をバックに赤とんぼが無数に飛び交う今日この頃です。保護者、地域の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

先般、生徒会副会長の選挙公約だった「文化部成果発表会」が体育館で行われ、短い時間でありましたが、吹奏楽部、美術部、科学部に所属する生徒が日ごろの取組について披露しました。私も興味深くその様子を見せてもらいましたが、そこで、改めて気付いたことがありました。それは、「柿中の生徒はたとえ目立たない活動であっても、それぞれの目標をもって地道に努力している」ということです。

それからほどなくして、私は、上越市防災委員会からの依頼で、防火ポスターコンクールの審査員の一人として市役所の審査会場に出向きました。そこには、昨年度の柿崎中1年生が美術科の授業で制作した作品がずらりと並んでいました。他の中学校からも2年生や3年生を含めた素晴らしい作品が出品されていましたが、中でも柿中生徒の作品には、集中力をもって取り組んだことがうかがえるものが多く、仕事の丁寧さや美しさの点で抜きん出ていました。1年生の作品とは思えないよさを放っていることにとても驚きました。

9月末からは、科学部の上越市科学研究発表会や運動部の上越地区合同新人大会と、生徒の活躍の場面が続きました。科学研究発表会では、生徒は日頃の熱心な取組の成果をプレゼンテーションにまとめ、iPadを巧みに使いこなしながら発表しました。新人大会では、一試合一試合に真剣勝負する輝かしい姿を目にすることができました。ひと回りたくましく成長した柿中生の姿が印象的でした。もちろん「ふだんの練習の成果を十分出せなかった」「悔しい思いをした」という生徒もいたようです。しかし、それを乗り越え、自分の可能性をさらに伸ばしてくれることを願っています。

「自分のよさを発揮する」「互いのよさを認め合う」このことを大切にしながら、これからも教育活動に進めてまいります。ご支援をよろしくお願いいたします。

「Next stage～挑戦のその先へ～」をかたちに…

令和6年4月9日、長井生徒会長は生徒集会の場で「自分たちでアイディアを出し合い、積極的に新しい活動にチャレンジし、より活気のある柿中を創り上げましょう」と呼びかけ、半年が経ちました。自ら掲げた目標に向け、生徒会は「今年初」の企画に次から次へと挑戦しています。



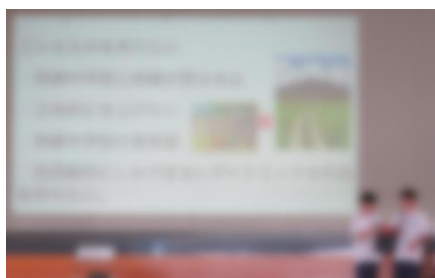
その1 文化部成果発表会

9月26日(木)の生徒集会では、文化部に所属する生徒の日頃の取組を全校に発表する企画を行いました。これは、生徒会副会長の八木陽詩さんの「様々な活動に取り組む仲間の活動をみんなで共有しよう」という選挙公約に基づいて進められました。発表会后、「今までの柿中にはない企画で、新鮮!」「これから美術部がどんなことをするのだろう…」と、関心を持っている様子が見られました。

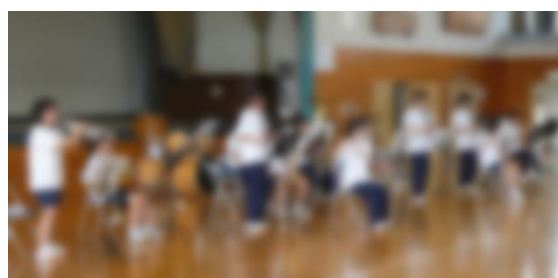
科学部 出品中の成果物の紹介



美術部 今後の作品構想発表



吹奏楽部 夏休みに練習した演奏披露



その2 学級対抗大声コンテスト

10月9日(水)、合唱コンクールの発表順を決めました。学級担任の良いところを、簡単な言葉にして、学級全員が大声で発し、声の大きさを競って、発表順を決めました。たくましい声が体育館に響き渡りました。



その3 縦割り合唱練習

10月23日(水)、2・3時間目は体育祭チームに分かれて行う縦割り合唱練習を行います。同じチーム内の生徒同士が聞き合い、感想を述べ合う新しい取組です。これは、生徒会副会長の菅野慶太さんの公約です。



その4 合唱コンクールでの全校合唱

生徒会長の長井在希さんは、「地域の方を行事に招き、柿中生の頑張りを見てもらいたい」という公約を掲げました。そこで、今年は合唱コンクールの締めにあたり、気持ちを込めて会場の皆さんと「ふるさと」を合唱しようということになりました。合唱コンクール当日を乞うご期待!



生命の尊厳、安全な暮らしについて考える

1 平和記念式典参加報告会 9月20日(金)

上越市が毎年実施している広島平和記念式典派遣事業(8月6～8日)に長井生徒会長が参加しました。これを受け、生徒集会の場で広島派遣の報告会を行いました。

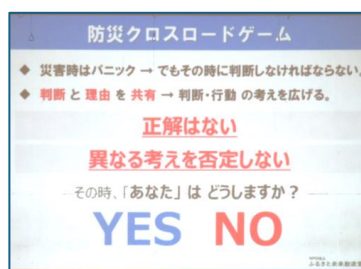
長井さんは「平和について考えることは、自分も仲間も大切にするとはどういうことかを考えることと無縁ではないと思う」と全校生徒に向けて自分の考えを語ってくれました。



2 異学年交流会(1・3年生)10月4日(金)

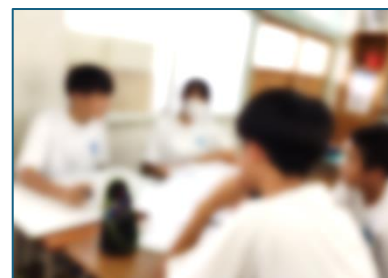
災害時、ジレンマを伴う重大な決断を迫られる状況に陥った時、どう判断すべきか…!?

1・3年生でグループを作り、自分が判断した内容とその理由について伝え合う活動を行いました。コミュニケーションを大切にしながら、正解のない課題に向き合う経験がますます大切になるのではないのでしょうか。



3 平和の担い手講座(2年生)10月10日(木)

2年生は、横田 力 様による「カンボジアにおける地雷撤去と井戸掘り」と題する講演会を行いました。講話後、各教室に戻って「私たちにできることは何か」などについて話し合いました。「紛争は遠い国の昔話でない」「もっと歴史を知る必要がある」などの感想をもつ生徒もいました。



お知らせ

柿中は今年度、文科省委託「よりよい生き方を実践する力を育む道德教育推進事業」の指定を受け、道德教育の充実に取り組んでいます。

その一環で11月14日(木)、下記の日程で道德教育研究発表会を開催いたします。道德性を育む教育のあり方について、地域・保護者の皆様とともに考える貴重な機会とさせていただきたいと思い、ご案内申し上げます。ご都合のつく方は、右下のQRコードより参加申し込みをお願いいたします。なお、事前申し込みがなくても、参観可能ですので、当日、ご都合がつくようでしたら、お気軽にお越しください。

公開授業	13:15～14:05(1年1組 授業者:中野裕子)
全体会	14:15～14:45
協議会	14:50～15:20
講演会	15:30～16:30(上越教育大学 学長 林 泰成 様)



新人各種大会、研究発表会 報告

野球部 合同チーム [柿崎・大潟町・頸城・吉川]	VS 合同チーム[八千浦・直江津・潮陵・名立・中等] 1 - 3 惜敗 VS 合同チーム[能生・糸魚川東] 4 - 5 惜敗
テニス部男子	予選リーグ VS 城東中 2 - 1 勝利 VS 附属中 1 - 2 惜敗 VS 糸魚川 1 - 2 惜敗 5～8位リーグ VS 新井中 3 - 0 勝利 VS 城東中 2 - 1 勝利 VS 吉川中 3 - 0 勝利 5 位
テニス部女子	予選リーグ VS 雄志中 3 - 0 勝利 VS 城北中 2 - 1 勝利 決勝トーナメント VS 城西中 2 - 0 勝利 VS 糸魚川中 2 - 1 勝利 VS 城東中 0 - 2 惜敗 準優勝
バレー部	VS 新井中 2 - 0 勝利 VS 頸城中 2 - 0 勝利 優勝 * 優秀選手賞 和久井 杏樹
卓球部男子	[団体戦] VS 雄志中 1 - 3 惜敗 [個人戦] 2年生の部 長井 珀翔 ベスト 16
卓球部女子	[団体戦] VS 板倉中 3 - 0 勝利 VS 雄志中 3 - 0 勝利 VS 新井中 2 - 3 惜敗 3位決定戦 VS 城北中 3 - 1 勝利 3 位 [個人戦] 1年生の部 丸田 緋奈 3 位 2年生の部 新貝 埜子 5 位
科学部	第 30 回上越こども発明工夫・模型・工作展[模型工作部門] 教育長賞 佐藤 輝 入選 小山 奨斗
硬式テニス	新潟県中学新人テニス大会 女子団体の部 準優勝 柿崎中学校 ☆11月2日(土)北信越大会(富山市)への出場決定!! 上・中越地区中学校新人大会 男子シングルス 優勝 小松 暖和
上越市民スポーツ祭	ソフトテニス 小中学生女子の部 3 位 金澤 綸・北井 愛音(吉川中) バトミントン 女子ダブルスCランク 優勝 小山 莉奈・田中 音羽